

科目番号：AE13G12

科 目 名：日本の政治と社会演習

担当教員：長尾宗典

成績評価方法：受講者は担当会の発表後、担当教員からのコメントと授業内での質疑応答を踏まえ、資料の修正版を最終レポートとして提出するものとする。成績は、①担当回当日の発表内容（40%）、②最終レポートの完成度（40%）、③平常点（20%）を総合して評価する。

成績評価基準：

	A+ (90 点以上)	A (80~89 点)	B (70~79 点)	C (60~69 点)	D (60 点未満)
①-1 プレゼンテーション技術、発表資料の作成 (20%)	聴衆を意識した話し方を実践できている。発表内容を的確にまとめ、聞き手の理解を意識した見やすいスライドや配布資料を準備している。	適切な話し方で発表が出来ている。発表内容を適切にまとめたスライドや配布資料を準備している。	発表内容を適切にまとめたスライドや配布資料を準備している。	発表内容をスライドや配布資料に十分にまとめきれていない。	適切な発表資料の作成を行っておらず、口頭発表内容にも難がある。
①-2 発表内容 (20%)	輪読文献の内容を批判的に読解した上で内容を整理し、十分な考察に基づいて発表を構成し、議論のための論点も提示できている。	輪読文献の内容をよく理解した上で内容を整理し、考察に基づいて発表をしている。	輪読文献の内容を理解した上で内容を整理し、発表を行っている。	輪読文献に対する理解が不足していて、内容整理が十分に行っていない。	輪読文献の内容理解が不足しており、発表構成にも難がある。
② 最終レポートの完成度 (40%)	授業内での質疑応答をよく咀嚼し、提示された疑問点に全て答えた上で、創造的な記述を行っている。	授業内での質疑応答を理解し、提示された疑問にも答えた記述を行っている。	授業内での指摘が一部反映されていないが、発表段階よりも内容に改善がみられる。	担当回の発表資料について、必要最低限の修正は行われているが、内容があまり改善されていない。	発表当日の資料から改善がみほとんど見られない。
③ 平常点 (20%)	事前学習・事後学習に取り組み、授業にも積極的に参加し、発表に対する的確な意見や質問を述べるなど問題意識をもって授業に臨んでいる。	事前学習・事後学習に取り組み、授業にも授業に積極的に参加し、発表に対して疑問点を質問できる。	事前学習・事後学習に取り組み、適切な態度で授業に参加している。	十分ではないが、事前学習・事後学習を行い、授業に参加している。	事前学習・事後学習への取り組み、授業参加が不十分である。